

# 財務・事業ハイライト

国際石油開発帝石株式会社および連結子会社  
3月31日終了の連結会計年度

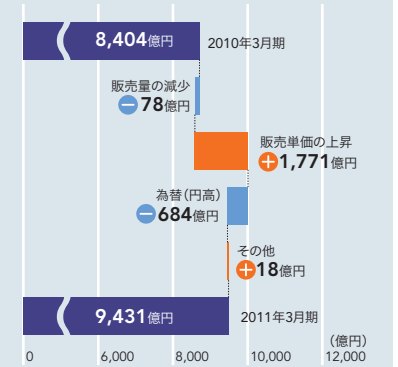
	2007	2008	2009	2010	2011	2011 (米ドル)
<b>損益状況</b>						
売上高(百万円/千米ドル*1)	¥ 969,713	¥ 1,202,965	¥ 1,076,165	¥ 840,427	¥ 943,080	\$ 11,341,912
売上総利益(百万円/千米ドル*1)	625,918	812,411	757,127	542,259	608,247	7,315,057
営業利益(百万円/千米ドル*1)	559,077	714,211	663,267	461,668	529,743	6,370,932
当期純利益(百万円/千米ドル*1)	165,092	173,246	145,063	107,210	128,699	1,547,793
EBIDAX (利払い・償却・探鉱費前利益) *2 (百万円/千米ドル*1)	321,790	382,654	275,871	242,543	274,931	3,306,446
<b>財政状況</b>						
総資産(百万円/千米ドル*1)	¥ 1,608,107	¥ 1,807,901	¥ 1,768,045	¥ 2,013,778	¥ 2,680,380	\$ 32,235,478
自己資本 *3(百万円/千米ドル*1)	1,028,895	1,157,371	1,271,123	1,387,500	1,996,890	24,015,515
純有利子負債 *4(百万円/千米ドル*1)	(169,667)	(328,353)	(324,109)	(349,211)	(688,807)	(8,283,909)
<b>キャッシュ・フロー</b>						
営業活動によるキャッシュ・フロー(百万円/千米ドル*1)	¥ 231,982	¥ 363,995	¥ 230,352	¥ 241,373	¥ 274,094	\$ 3,296,380
投資活動によるキャッシュ・フロー(百万円/千米ドル*1)	(209,243)	(261,767)	(240,168)	(251,812)	(844,511)	(10,156,476)
財務活動によるキャッシュ・フロー(百万円/千米ドル*1)	13,794	(45,228)	(46,090)	68,937	548,057	6,591,185
現金および現金同等物の期末残高(百万円/千米ドル*1)	189,417	222,270	162,845	216,395	182,025	2,189,116
<b>1株当たり情報</b>						
1株当たり当期純利益(円/米ドル*1)	¥ 70,423.45	¥ 73,510.14	¥ 61,601.60	¥ 45,553.56	¥ 40,832.40	\$ 491.07
1株当たり純資産(円/米ドル*1)	436,467.92	491,168.09	540,100.10	589,548.88	546,958.90	6,577.98
1株当たり配当額(円/米ドル*1)	7,000.00	7,500.00	8,000.00	5,500.00	6,000.00	72.16
配当性向(%)	9.9%	10.2%	13.0%	12.1%	14.7%	14.7%
<b>財務指標</b>						
純有利子負債/純使用総資本(%) *6	(18.6)%	(36.1)%	(31.2)%	(30.6)%	(48.9)%	(48.9)%
自己資本比率(%) *5	64.0%	64.0%	71.9%	68.9%	74.5%	74.5%
自己資本利益率(ROE)(%) *7	17.7%	15.8%	11.9%	8.1%	7.6%	7.6%
純使用総資本利益率(ネットROACE)(%) *8	20.4%	21.4%	14.6%	10.5%	10.8%	10.8%
<b>株価指標</b>						
期末株価(円/米ドル*1)	¥ 1,020,000	¥ 1,110,000	¥ 683,000	¥ 686,000	¥ 631,000	\$ 7,589
時価総額(億円/百万米ドル*1)	24,056	26,178	16,108	16,179	23,068	27,743
株価収益率(PER)(倍)	14.5	15.1	11.1	15.1	15.5	15.5
株価純資産倍率(PBR)(倍)	2.3	2.3	1.3	1.2	1.2	1.2
<b>事業データ</b>						
確認埋蔵量(百万原油換算バレル) *9	1,770	1,645	1,598	1,475	1,308	1,308
ネット生産量(千原油換算バレル/日) *10	418	423	405	405	423	423
探鉱・開発投資(百万円/千米ドル*1) *11	217,646	315,684	294,364	235,721	248,005	2,982,622

## 売上高

**9,431** 億円  
(前期比1,027億円、**12.2%増**) ↑

天然ガス販売量の減少や、円高の影響を受けたものの、油価およびガス価の上昇により前期比12.2%の増収となりました。

## 売上高増減分析



## 当期純利益

**1,287** 億円  
(前期比215億円、**20.0%増**) ↑

主に売上高の増加により前期比20.0%の増益となりました。

## 当期純利益増減要因

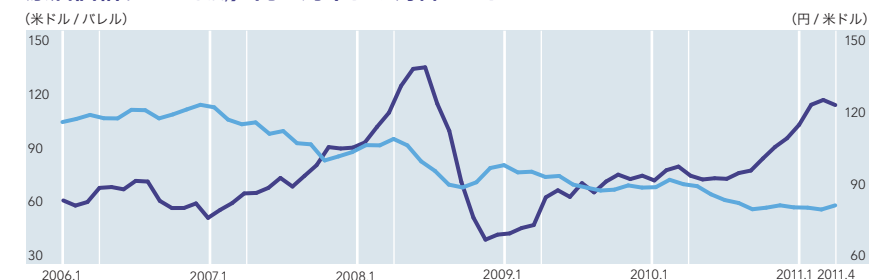
- ・売上高の上昇 **+1,027** 億円
- ・探鉱費および探鉱関連引当の減少 **+38** 億円
- ・売上原価の増加 **-366** 億円
- ・法人税等(法人税等調整額含む)の増加 **-436** 億円
- ・その他 **-48** 億円

## 配当金

**1株6,000** 円  
(前期比500円増配) ↑

中間配当金(1株につき3,000円)を加えた年間配当金は1株につき6,000円(前期比500円の増配)となりました。

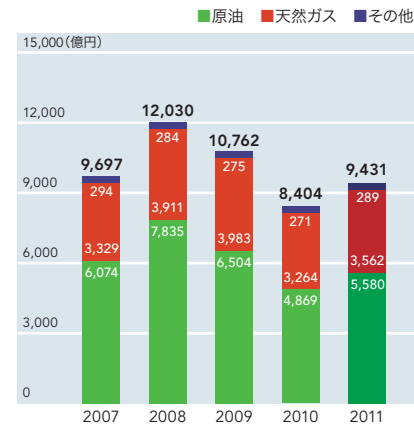
## 原油価格(ブレント原油)/円の対米ドル為替レート



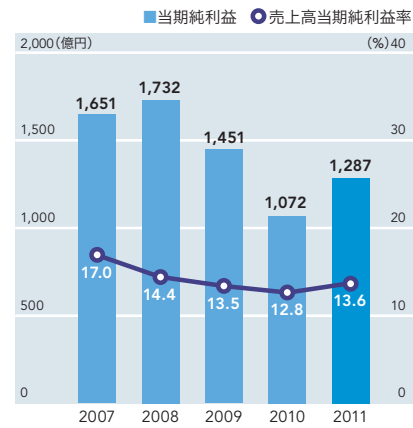
\*1 円貨から米ドル表示への換算は、単に便宜上、2011年3月31日時点の換算レートである1米ドル=83.15円で計算している。  
 \*2 EBIDAX(利払い・償却・探鉱費前利益) = 当期純利益 + 少数株主損益 + 法人税等調整額 + (1 - 実効税率) × (支払利息 - 受取利息) + 為替差損益 + 減価償却費 + のれん償却額 + 生産物回収助定 (資本支出)の回収額 + 探鉱費 + 探鉱事業引当金繰入額 + 生産物回収助定引当金繰入額  
 \*3 自己資本 = 純資産 - 少数株主持分  
 \*4 純有利子負債 = 有利子負債 - 現金及び現金同等物 - 現金同等物外の定期預金 - 国債・地方債・社債など(時価のあるもの)  
 \*5 自己資本比率 = 自己資本 / 総資産  
 \*6 純有利子負債 / 純使用総資本 = 純有利子負債 / (純資産 + 純有利子負債)  
 \*7 自己資本利益率(ROE) = 当期純利益 / 自己資本の期初と期末の平均値  
 \*8 純使用総資本利益率(ネットROACE) = (当期純利益 + 少数株主損益 + (支払利息 - 受取利息) × (1 - 実効税率)) / (純資産及び純有利子負債の合計の期初と期末の平均値)  
 \*9 確認埋蔵量: 米国証券取引委員会(SEC)の規則に従った数値。確認埋蔵量は、持分法適用会社を含む当社グループの主要なプロジェクトを対象とし、今後の開発投資が巨額であり、将来の業績への影響が大きいと考えられるプロジェクトについては、DeGolyer&MacNaughton社にて、その他については自社にて、評価・算定した値。  
 \*10 ネット生産量: 米国証券取引委員会(SEC)の規則に従った数値。当社グループが締結している生産分与契約にかかる当社グループの原油及び天然ガスの生産量は、正味経済的取引に相当する数値。  
 \*11 探鉱・開発投資 = 探鉱投資 + 開発投資 + 権益取得費

# 財務・事業ハイライト(グラフ)

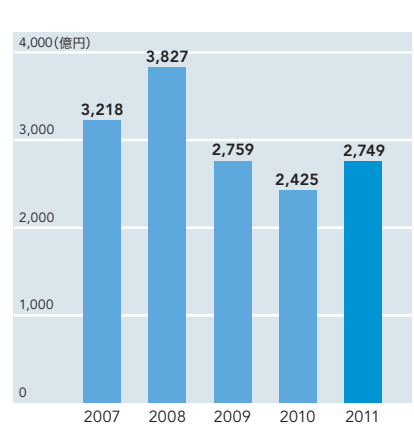
売上高(製品別)



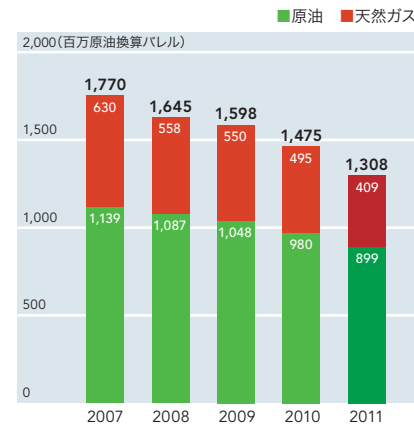
当期純利益・売上高当期純利益率



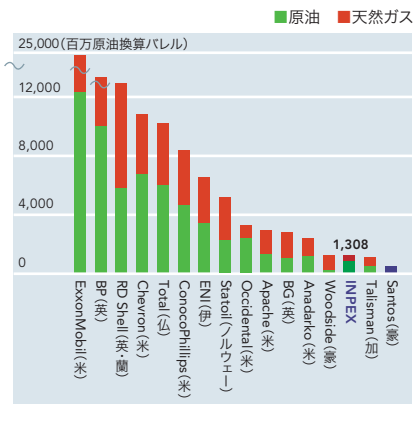
EBIDAX\*1(利払い・償却・探鉱費前利益)



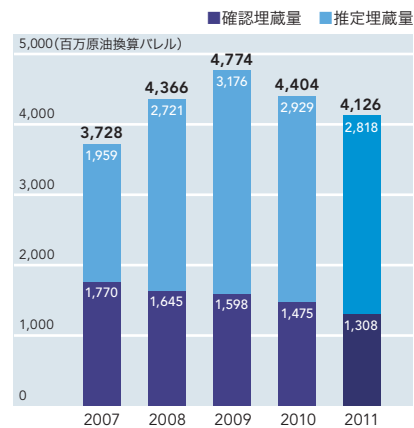
確認埋蔵量(製品別)\*8



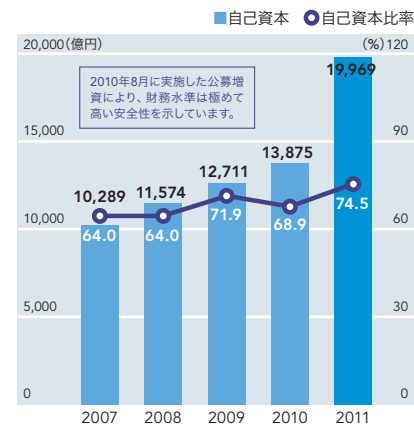
石油メジャー・主要な上流専門企業との埋蔵量の比較\*9



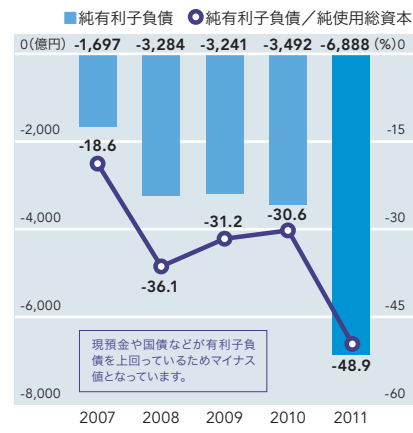
確認・推定埋蔵量\*10



自己資本\*2・自己資本比率\*3



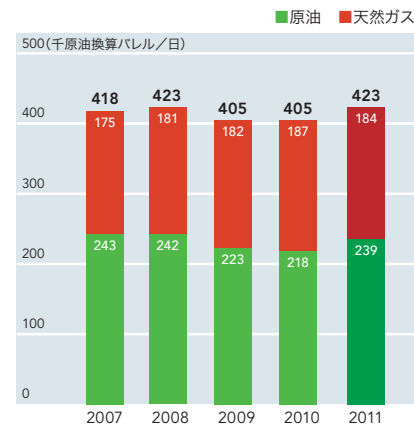
純有利子負債\*4  
純有利子負債/純使用総資本\*5



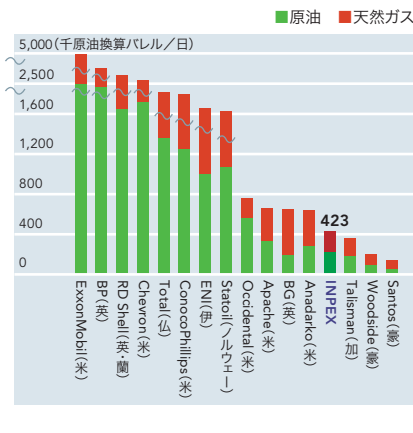
1株当たり配当額・配当性向



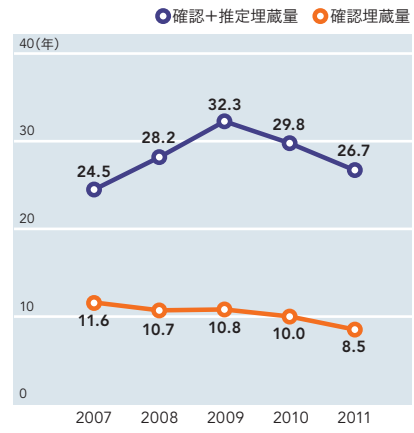
ネット生産量(製品別)\*11



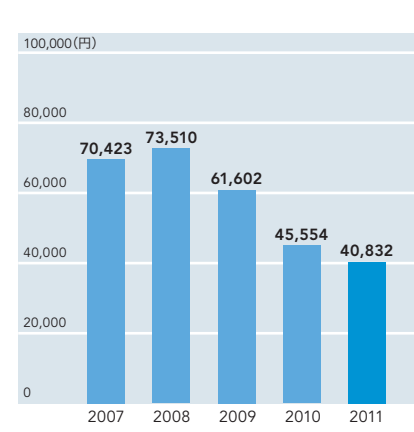
石油メジャー・主要な上流専門企業との生産量の比較\*12



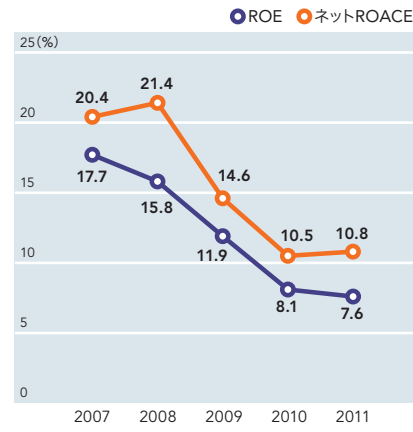
可採年数\*13



1株当たり当期純利益



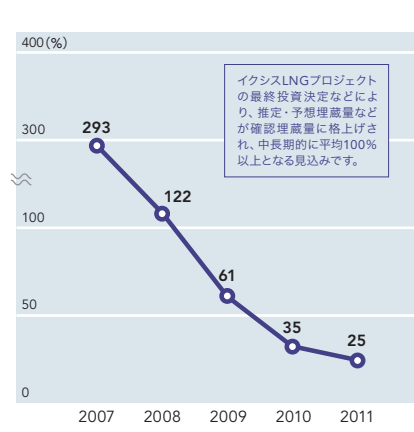
自己資本利益率(ROE)\*6  
純使用総資本利益率(ネットROACE)\*7



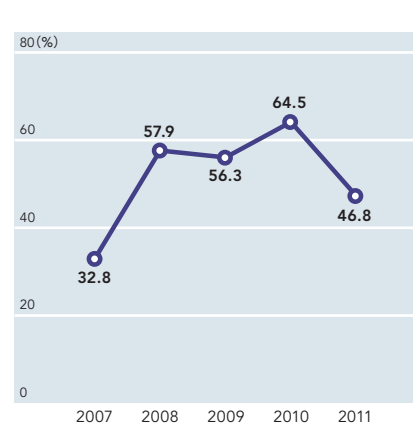
株価収益率(PER)



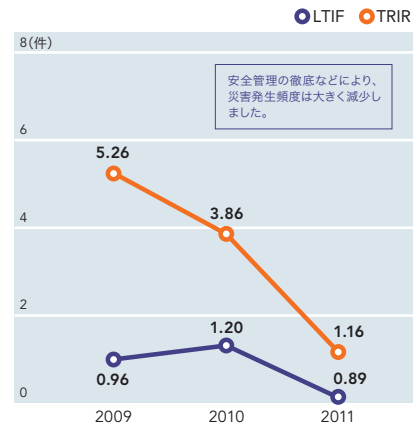
リザーブ・リプレースメント・レシオ(3年平均)\*14



試探成功(3年平均)\*15



災害発生頻度\*16



\*1 EBIDAX(利払い・償却・探鉱費前利益) = 当期純利益 + 少数株主損益 + 法人税等調整額 + (1 - 実効税率) × (支払利息 - 受取利息) + 為替差損益 + 減価償却費 + のれん償却額 + 生産物回収勘定(資本支出)の回収額 + 探鉱費 + 探鉱事業引当金繰入額 + 生産物回収勘定引当金繰入額  
 \*2 自己資本 = 純資産 - 少数株主持分  
 \*3 自己資本比率 = 自己資本 / 総資産  
 \*4 純有利子負債 = 有利子負債 - 現金及び現金同等物 - 現金同等物外の定期預金 - 国債・地方債・社債など(時価のあるもの)  
 \*5 純有利子負債/純使用総資本 = 純有利子負債 / (純資産 + 純有利子負債)  
 \*6 自己資本利益率(ROE) = 当期純利益 / 自己資本の期初と期末の平均値  
 \*7 純使用総資本利益率(ネットROACE) = (当期純利益 + 少数株主損益 + (支払利息 - 受取利息) × (1 - 実効税率)) / (純資産及び純有利子負債の合計の期初と期末の平均値)  
 \*8 確認埋蔵量は、米国証券取引委員会(SEC)の規則に従った数値。持分法適用会社を含む当社グループの主要なプロジェクトを対象とし、今後の開発投資が巨額であり、将来の業績への影響が大きいと考えられるプロジェクトについては、DeGolyer&MacNaughton社にて、その他については自社にて、評価・算定した。  
 \*9 各社2010年12月末時点であるが、当社は2011年3月末時点の米国証券取引委員会(SEC)規則に従った値。埋蔵量は、持分法適用会社を含む当社グループの主要なプロジェクトを対象とし、今後の開発投資が巨額であり、将来の業績への影響が大きいと考えられるプロジェクトについては、DeGolyer&MacNaughton社にて、その他については自社にて、評価・算定している。原油にはブリューメン、合成原油等非常規資源を含む。比較企業として産油国営企業は除外している。Santosの製品別割合については開示がないため、合計値のみプロットしている。  
 \*10 2011年3月末、2010年3月末、2009年3月末及び2008年3月末時点の推定埋蔵量はSPE/WPC/AAPG/SPEEの2007年3月に承認されたSPE-PRMS(新基準)に、2007年3月末時点の推定埋蔵量はSPE及びWPCが定めた指針(1997 SPE/WPC)に従った確認埋蔵量と推定埋蔵量の合計値から、それぞれの年度末のSECが定める規則に従った確認埋蔵量を差し引いた数値。確認埋蔵量は米国証券取引委員会(SEC)の規則に従った数値。確認埋蔵量及び推定埋蔵量は、持分法適用会社を含む当社グループの主要なプロジェクトを対象とし、今後の開発投資が巨額であり、将来の業績への影響が大きいと考えられるプロジェクトについては、DeGolyer&MacNaughton社にて、その他については自社にて、評価・算定した値。2008年3月末のジョスリンオイルサンドプロジェクト(露天掘り)の埋蔵量は、RYDER SCOTT社の評価に従った数値。  
 \*11 生産量は米国証券取引委員会(SEC)の規則に従った数値。当社グループが締結している生産分と契約に  
 \*12 各社は2010年12月期、当社は2011年3月期の米国証券取引委員会(SEC)規則に従った数値。石油にはブリューメン、合成原油等、非常規資源を含む。持分法適用会社の持分を含む。比較企業として産油国営企業は除外している。  
 \*13 可採年数 = 期末埋蔵量 / 期中生産量  
 \*14 リザーブ・リプレースメント・レシオ = 期中の確認埋蔵量増加分 / 期中生産量  
 \*15 試探成功率 = 試探掘削本数に占める成功井数の割合(試探掘削・新規フィールドの発見、貯留層が発見されているフィールドにおける他の貯留層の発見、既知の貯留層の広がり確認を目的とした掘削井。)  
 \*16 LTFI: 百万労働時間当たりの死亡・災害発生頻度 / TRIR: 百万労働時間当たりの医療処置を要する労働災害(死亡+休業+不休+医療)の災害発生頻度